

No.17-48 講習会

「1DCAE 概念に基づくものづくり設計教育（第九弾）：演習と事例で学ぶ1DCAE」

企 画 設計工学・システム部門

協賛（予定）：日本機械学会東海支部，日本計算工学会，日本設計工学会，日本シミュレーション学会

開催日：2017年6月22日（木），23日（金）

場 所：岐阜大サテライト（岐阜駅前）（名古屋駅より JR20 分）

http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/shisetu1.html

趣 旨：

今回は名古屋地区で初めての開催となります。1DCAE という考え方を初めて聞かれる方もいらっしゃると思いますので、最初に、1DCAE の背景，考え方，方法，事例，現状，今後の課題について紹介します。今回は演習と事例を柱に 1DCAE に触れていただきます。演習に関してはダイナミクスを例題に 1 Dモデリング（Modelica）と四力を例題とした Ashby 法を学んでいただきます。事例に関しては 1 Dだけでなく広く設計の現状に関して，自動車，家電，重電の各分野の専門家の方からお話させていただきます。

本講習会の受講を通して，製品開発を行う際のデザイン（設計）の考え方，手法の理解ができるとともに，実際の問題に際して，目標設定，具体的手順の策定，設計プロセスの実行ができることを目指します。

プログラム・題目・講師：

1日目 6月22日（木）

1. 10:00～12:00 「導入：1DCAE 概論」

東京大学 大富 浩一

2. 13:00～17:00 「演習：ダイナミクスを例題とした 1 Dモデリング演習」

トヨタ 平野 豊，東京大学 大富 浩一

17:30- 交流会（岐阜駅近辺で実施します）

2日目 6月23日（金）

3. 9:00～10:30 「事例：自動車ハードウェア設計における 1DCAE 活用事例」

本田技術研究所 南 克哉

4. 10:30～12:00 「事例：パナソニックにおけるデジタルものづくり」

パナソニック 中谷 光男

5. 13:00～14:30 「事例：大規模システムの短期開発のための 1DCAE 概念の活用」

I H I 呉 宏堯

6. 14:30～17:00 「演習：四力を例題とした Ashby 法演習」

東京大学 大富 浩一，アリモテック 有本 享三

定員：50名

聴講料（2日間）：会員 30,000 円（学生員 15,000 円），会員外 40,000 円（一般学生 20,000 円）（いずれも教材含む）（協賛団体会員の方も同様の料金とさせていただきます）

教材：教材のみ希望の場合は、また聴講者で教材を余分にご希望の方は

Web (https://www2.jsme.or.jp/fw/index.php?action=kousyu_index&gyojino=17-48) から
お申し込み下さい。1冊につき、会員4,000円、会員外6,000円にて頒布いたしますので、
開催前に予約申し込み下さい。講習会終了後発送いたします。

申込方法：

https://www2.jsme.or.jp/fw/index.php?action=kousyu_index&gyojino=17-48 から御願
いします。

問合せ先：

一般社団法人 日本機械学会

設計工学・システム部門担当職員 上野晃太

〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地信濃町煉瓦館5階

電話 03-5360-3505 E-mail: ueno@jsme.or.jp